



# 命 ひびき合い

学校だより No. 8  
令和 3年 7月16日号  
文責 校長 中島 哲徳

『 確かな学力の育成 たくましい身心の育成 豊かな心の育成 』

## 授業参観・学級懇談会ありがとうございました

2日（金）に今年度3回目の授業参観及び学級懇談会を実施しました。大変暑い中での授業参観でしたが、子どもたちは保護者の方にはがんばっているところを見てもらおうと、一生懸命がんばっていました。保護者の皆様も、お忙しい中に時間の都合をつけていただき、しかも体育の授業を見ていただく学年もあったため、体育館やプールサイドの暑い日差しの中での参観と、申し訳なく思っているところです。

しかし、どの学年もこれまで取り組んできた学習の成果が、しっかりと見て取れる授業だったと思います。1年1組は算数の引き算の学習、1年2組は国語の書くことの学習、2年生は体育のプールでの水慣れ、3年生と4年生はアマンダ先生との外国語、5年生は体育館での跳び箱運動、6年生はプールでの水泳と、それぞれの学年でたくさんの教科の学習でした。特に、3・4年生はALTのアマンダ先生が北鹿島小学校で入られる最後の授業だったので、保護者の方々に外国語の学習を見ていただけて、本当に良かったなと思います。授業参観が83%、学級懇談会が62%という高い参加割合で、子どもたちの学習に高い関心を持っていただいていることに感謝いたします。

なお、参観者数を増やしたいと思いつつ、一方ではコロナウィルスの広がりを防ぐために、いろいろな制限を設けさせていただいていることを、大変申し訳なく思います。保護者の方からは、もう少し制限を緩くしても良いのではないかとのご意見もいただいております。しかしながら、コロナウィルス感染者が出た場合は、2週間の出席停止となり、広がりが大きい場合は臨時休校ということになってしまいます。10歳未満の子どもが変異株のコロナウィルスに感染し、重症化しているという報道もなされています。まだまだ対策は継続していかなければならない状況だと思います。保護者の皆様のご理解とご協力を引き続きお願いします。

## 個人面談を計画しています

子どもたちの学習時間の確保をすることや、7月まで学習したことの復習と課題の克服に充てるための夏休みの活用を考えた2学期制を、今年度から鹿島市内の小中学校すべてで取り入れています。その効果で、夏休み直前のこの時期でも子どもたちはじっくり学習に取り組むことができます。

ただ、これまで3回だった通知表が2回になるということで、保護者の皆様が不安に思われているという問題が新たにでてきました。そこで、すでに各学級から連絡調整が行われていますが、7月26日から30日まで、個人面談を実施します。お忙しい中かと思いますが、時間の都合をつけていただき、来校いただくようよろしくお願いいたします。尚その際に、疑問に思われていること等、何でも結構ですので気軽にお聞かせください。必要であれば全職員で共通理解したうえで、徹底を図りたいと思います。



## 鹿島市「小学生のインターネットの安全利用に関する指針」について

昨日、北鹿島小学校児童の全家庭にオレンジ色の厚紙に印刷した表記のプリントを配布させていただきました。これは、5年ほど前に作成した指針を、かなり時代にそぐわなくなっているという反省をもとに、今年度新たに改定を加えたものです。

以前は携帯電話を含めインターネットに接続する機器を、子どもたちを犯罪から守るために「所持を禁止する」という方針を打ち出していました。しかしながら、現状は小学校高学年であれば半数近くの子どもたちが所持をしているという状況です。ですから、そういうものから遠ざけるという考えではなく、もう身近なものになってしまっているのだから、この流れは変えられない。だから、保護者の責任で子どもたちとしっかり話し合い、与えっぱなしにするのではなくルール作りをきちんとしたうえで、子どもたちを守っていこうという意味で出された指針です。

すでに市内でもSNSに関する生徒間トラブルや、ゲーム依存、ユーチューブ視聴の問題、それによる生活習慣の乱れなど、数多くの問題が発生しています。学校の方でも、KDDIから講師を招いて、その危険性を子どもたちに指導をしています。しかしながら、子どもたちの生活の基本は家庭にあるわけで、その責任は保護者の方に担っていただくしかありません。

来週水曜日から長い夏休みに入ります。この指針を基に、子どもたちが規則正しい充実した夏休みを過ごすために、子どもたちと話し合い、約束事を確認していただだけませんかでしょうか。そして、いつでも見える場所にこの指針を貼っていただきたいと思います。

## 子どもたちの着衣水泳について

おかげさまで子どもたちの水泳の学習が無事に終わりそうです。プール開き終了後、子どもたちの楽しく水と触れ合う歓声が聞こえてきて、今年はプールの使用ができて何よりだったと、ありがたく思っています。

そのプールでの学習の総まとめとして、来週は全校で着衣水泳に取り組みたいと思います。子どもたちが川やため池、海に誤って落ちた時、水着で落ちることはまずありません。夏であったとしても、服は着ています。そんな時、慌ててしまってバタバタと体を動かしては、体力が消耗するばかりです。また、服を着たり靴を履いていたりしたら、どんなに水に浮くのが大変なのかを知ること大切です。

ですから、そんな時に慌てなくて済むようにという考えでの、着衣水泳の実施です。保護者の皆様にはまたいろいろと準備をお願いしなければいけません。趣旨をご理解の上ご協力をよろしくお願いします。詳細については各学級からのお便りをご覧ください。

## 今年度の運動会について

先日の学級懇談会の折に、学級担任から話があったと思いますが、今年度の運動会も昨年と同様小学校単独で開催することに決定いたしました。今年度から発足しました学校運営協議会の宮崎会長さん、北鹿島体育協会の新会長となられました山下会長さんに来校いただき、話し合いをさせていただいた結果です。

学校としては、地域とともにある学校ということ掲げておりますので、地域との合同開催はぜひともお願いしたいところです。しかしながら、コロナウィルスの広がりを防ぐということは、いま最も考えなければならない重要事項です。実は、子どもたちが楽しみにしていた修学旅行を、5月に実施できなかったため10月の初旬に変更しています。もし、運動会でコロナウィルスの陽性者が出てしまうと、間違いなく修学旅行は実施できなくなります。そのような学校の事情もお話しさせていただいて、地域との合同開催を今年まで行わないことを了承していただきました。保護者の方々には、またいろいろなお願いをしなければなりません。よろしくお願いいたします。

## 今平和教育の取組

昨日、6年生がそれぞれの学年を訪問し、読み語りをしてくれました。担当の乗田先生の話聞いた後で、それぞれの教室で行いました。平和のありがたさを感じてほしいと思います。